MIZUHO　みずほ銀行　One MIZUHO

みずほCustomer Desk Report　2021/03/18 号（As of 2021/03/17）

市場営業部　為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	109.14 AUD/USD
TKY 9:00AM	109.03	1.1903	129.79	1.3900	0.7745
SYD-NY High	109.32	1.1986	130.43	1.3970	0.7810
SYD-NY Low	108.75	1.1887	129.74	1.3853	0.7700
NY 5:00 PM	108.84	1.1980	130.42	1.3970	0.7795

NY DOW	33,015.37	189.42	日本2年債	-0.1400	1.00bp
NASDAQ	13,525.20	53.64	日本10年債	0.0900	0.00bp
S&P	3,974.12	11.41	米国2年債	0.1360	▲1.40bp
日経平均	29,914.33	▲ 6.76	米国5年債	0.8007	▲2.75bp
TOPIX	1,984.03	2.53	米国10年債	1.6453	2.48bp
ｼｶｺﾞ日経先物	29,840.00	115.00	独10年債	-0.2945	4.50bp
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	6,762.67	▲ 40.94	英10年債	0.8285	4.70bp
DAX	14,596.61	39.03	豪10年債	1.7320	2.30bp
ﾊﾝｾﾝ指数	29,034.12	6.43	USDJPY 1M Vol	5.86	▲0.75%
上海総合	3,445.55	▲ 1.18	USDJPY 3M Vol	6.28	▲0.35%
NY金	1,727.10	▲ 3.80	USDJPY 6M Vol	6.53	▲0.25%
WTI	64.60	▲ 0.20	USDJPY 1M 25RR	-0.16	Yen Call Over
CRB指数	192.676	▲0.75	EURJPY 3M Vol	6.68	▲0.13%
ドルインデックス	91.44	▲ 0.42	EURJPY 6M Vol	7.01	▲0.11%

【昨日の指標等】

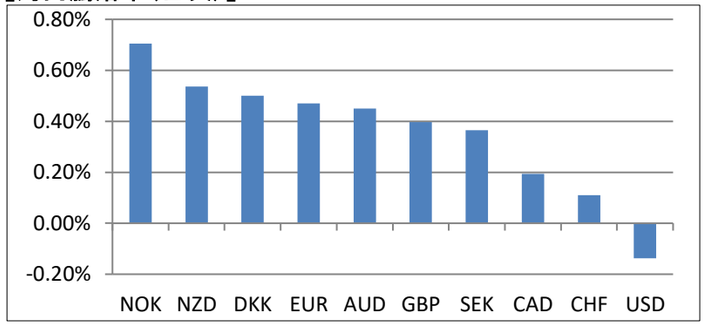
Date	Time		Event		結果	予想
3月17日	08:50	日	貿易収支	2月	¥217.4b	¥420.0b
	19:00	欧	CPI(前月比/前年比)・確報	2月	0.2%/0.9%	0.2%/0.9%
	21:30	米	住宅着工件数/建設許可件数	2月	1421k/1682k	1560k/1750k
3月18日	03:00	米	FOMC政策金利	–	0%-0.25%	0%-0.25%
	03:30	米	パウエルFRB議長会見	–	「現行の金融政策スタンスは適切」「目標からは依然遠い」	

【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
3月18日	09:30	豪	雇用者数変化/失業率	2月	30.0k/6.3%	29.1k/6.4%
	20:00	英	カンリフBOE副総裁 講演	–	–	–
	21:30	英	ホールデンBOE理事 講演	–	–	–
	21:30	米	新規失業保険申請件数	13-Mar	700k	712k
	21:30	米	ﾌｨﾗﾃﾞﾙﾌｨｱ連銀景況	3月	23.3	23.1
3月19日	00:55	米	パウエルFRB議長　講演	–	–	–

【ドル円相場】

【対円騰落率（日次）】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	108.30-109.30	1.1950-1.2020	129.80-130.80

東京	東京時間のﾄﾞﾙ円は109.03ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。前日対比ﾏｲﾅｽで推移した日本株がﾌﾟﾗｽ圏へ浮上する動きを横目にﾄﾞﾙ円は小確りと推移。午後に入り、米金利がじりじりと上昇すると、ﾄﾞﾙ円は109.21まで上昇。しかし、一巡後は反落し、結局109.09ﾚﾍﾞﾙで海外に渡った。
ロンドン	本日ﾛﾝﾄﾞﾝ時間ﾄﾞﾙ円は小幅推移。109.09ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。米連邦公開市場委員会(FOMC)の結果発表を控え、様子見ﾑｰﾄﾞ。米長期金利の上昇と共に若干値を上げるも、25銭以内での小動きとなり109.19ﾚﾍﾞﾙでNY へ渡った。
ニューヨーク	FOMCで金融政策と四半期に1度の景気・金利見通しが更改されることもあり、海外市場では様子見から108.99～109.23でのﾚﾝｼﾞでの推移が続き、109.19ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方は米2月住宅着工件数が予想を下回る伸びとなったものの、FOMC結果発表を前に米金利が上昇する中、ﾄﾞﾙ円は109.25まで上昇。その後一旦金利が落ち着く展開にﾄﾞﾙ円も109.13まで下押しするが、米長期金利が1.6868%と昨年の1月末以来のﾚﾍﾞﾙまで上昇する展開に109.32まで上昇する。注目のFOMCでは、ﾎﾟﾘｼｰの変更はなく、ﾒﾝﾊﾞｰによる景気・金利見通しでGDPとｲﾝﾌﾚ予想が予想通り上方修正され、失業率も予想通り下方修正されたが、金利見通しについては来年、再来年に若干利上げを見込むﾒﾝﾊﾞｰも増えたものの、長期的な金利見通しは前回12月時から変わらず、失望から米金利が低下する展開にﾄﾞﾙ円は108.93まで下落する。続いて開始されたﾊﾟｳｴﾙ議長の記者会見では、補完的ﾚﾊﾞﾚｯｼﾞ比率(SLR)に関する発表が数日中にあることや、ﾃｰﾊﾟﾘﾝｸﾞの検討をするときは充分な時間を与えることが話され、利上げに関しても慎重な姿勢を示し、米長期金利が1.62%割れしたことから108.75まで反落する。終盤に掛けては調整の動きからやや値を戻し、108.84ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞした。一方、ﾕｰﾛﾄﾞﾙもFOMC結果発表を午後に控え、海外市場で1.1887～1.1916での狭い値動きが続き、1.1893ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。午前中は狭いﾚﾝｼﾞでの推移が続く。午後は、FOMCの金利見通しを受けたﾄﾞﾙ売りに一致に1.1962まで急伸し、その後もﾒﾝﾊﾞｰによるｲﾝﾌﾚ見通しは前回から上方修正される一方、ﾊﾟｳｴﾙ議長の慎重な姿勢を受けﾄﾞﾙ売りが継続したことから1.1986まで戻し、1.1980ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞした。

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円はFOMC後に下落する展開となった。FOMCでは大方の予想通り、政策金利の据え置き、量的緩和の継続が示された。注目の金利見通しについては市場予想よりハト派な結果に、米金利低下と共にドル円も108.93まで下落。その後パウエルFRB議長からもハト派な姿勢が示されると、一段と下げ幅を拡大し108.75まで下落した。本日のドル円は底堅い展開を予想。早期テーパリング観測が後退する格好となったが、一方でドットチャートで23年の利上げ予想者が5名から7名に増加したことや、米金利が引き続き高値圏で推移している点がサポート材料となるであろう。また、明日には日銀金融政策決定会合を控え、様子見ムードになる可能性もある点には注意したい。

■今週のドル/円　見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐			
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ブル	ベア			
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村			ブル	ベア
ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル			9	12

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当：天雲・上遠野 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

One MIZUHO 未来へ。お客さまとともに